

# 省エネ生活のススメ(ガソリン節約編)

- ◆ 私たちの生活にとって「自動車」はかせないものとなっています。北海道のガソリン消費量は、全国平均に比べ1~2割多く、ここ10年間の平均で年間83キロリットル多くなっています。北海道全体のエネルギー消費の1/3占めるなど、環境への付加も大きくなっています。
- ◆ 家計への一助と地球環境保全のために、私たち一人一人が、「ガソリン」を大切に使う生活を考えてみませんか。

## 省エネ運転のススメ



エンジンを再始動するのに必要な燃料は、アイドリングの5秒分。5秒以上の停車をする場合はエンジンを切ると節約になります。

1日10分のアイドリング・ストップをした場合  
(年間削減量)

- ▲ 73リットル
- ▲ 10,366円
- ▲ 170kgCO<sub>2</sub>



スロ-発進は5秒で時速20kmにするのが目安、雪道でのゆっくりとした発進・加速に近いそうです。ゆったりとした気持ちで運転することが節約と安全につながります。

急発進・急加速を控え、スロ-発進を心掛けた場合  
(年間削減量)

- ▲ 60リットル
- ▲ 8,520円
- ▲ 139kgCO<sub>2</sub>



タイヤの空気圧が不足すると燃費が悪くなります。月に一度は、空気圧を点検しましょう。こまめにチェックすることが節約につながります。

タイヤの空気圧を適正に保った場合  
(空気圧不足の場合と比較しています)  
(年間削減量)

- ▲ 20リットル
- ▲ 2,840円
- ▲ 46kgCO<sub>2</sub>

これだけでも、大きな節約!

## 車の利用法や公共交通機関を利用する!

近くの買い物や通勤は、できるだけ徒歩や自転車です。必要以上に車を使わないことが、環境や家計を助けることにつながります。少しでも車の利用回数を少なくすることを考えてみませんか。

片道1kmの買い物(週4回)を車から自転車や徒歩にした場合  
(年間削減量)

- ▲ 28リットル
- ▲ 3,976円
- ▲ 65kgCO<sub>2</sub>



車は鉄道・バスなどに比べるとエネルギー消費が多いのです。単独で利用する自動車よりも、多くの人でエネルギーを共有できる公共交通機関の方が省エネになります。

## 限りある資源を大切に使おう!

エネルギーの無駄づかいは、やめましょう。毎日の生活の中で省エネを心がけ、環境に優しい生活を! 省エネは、地球温暖化を阻止するために私たちができる、もっとも身近な方法です。



削減効果の試算条件 ガソリン価格: 1リットル142円 (一社)北海道消費者協会石油製品価格動向  
二酸化炭素の排出係数: 2.322kg CO<sub>2</sub>/リットル (経済産業省・環境省資料)